

島田馨也 詩人。明治四十二年六月二十日熊本市生れ、

昭和五十二年十一月二十日没（九〇九一七）。筆名北村雄二、岡村時雄、

島田馨也、村瀬まゆみ、松島龍夫、河村敏、貴島由夫。父は熊本新俳

壇草分けの一人三浦千八公。幼児に離別し母の下に育つ。昭和二年上

京、西條八十、小野賢一郎（燕子）の師等。八年「主婦之友」募集の

「地上の星座」主催歌ひ一等當選してレコード界に入る。代表作「裏

町人生」（昭和十二年）、「夜霧のブルース」（昭和二十二年）等。

五十年日本詩人連盟大賞を受く。

著書に、歌謡詩集「すめらみくさの譜」（昭和十八年四月十日詩と

歌謡の社）、詩集「鳳魂」（昭和十八年八月十日詩と歌謡の社）、詩

集「詩祭船」（昭和二十二年七月一日札幌馬車詩人社）、『悲母観音』

（昭和四十五年十一月八日日本詩人連盟連絡所「詩謡シリーズ」）、

自傳「裏町人生」（昭和五十二年十一月十日創林社）。

